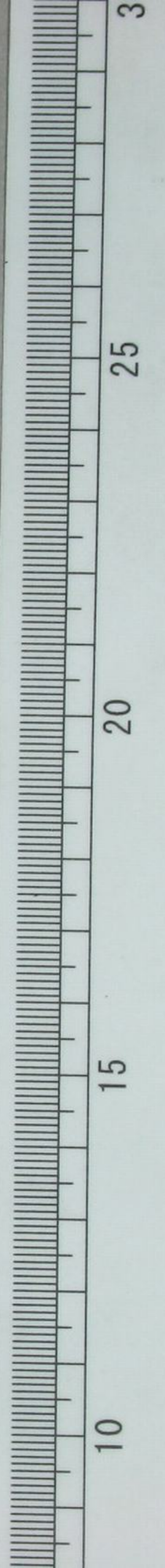
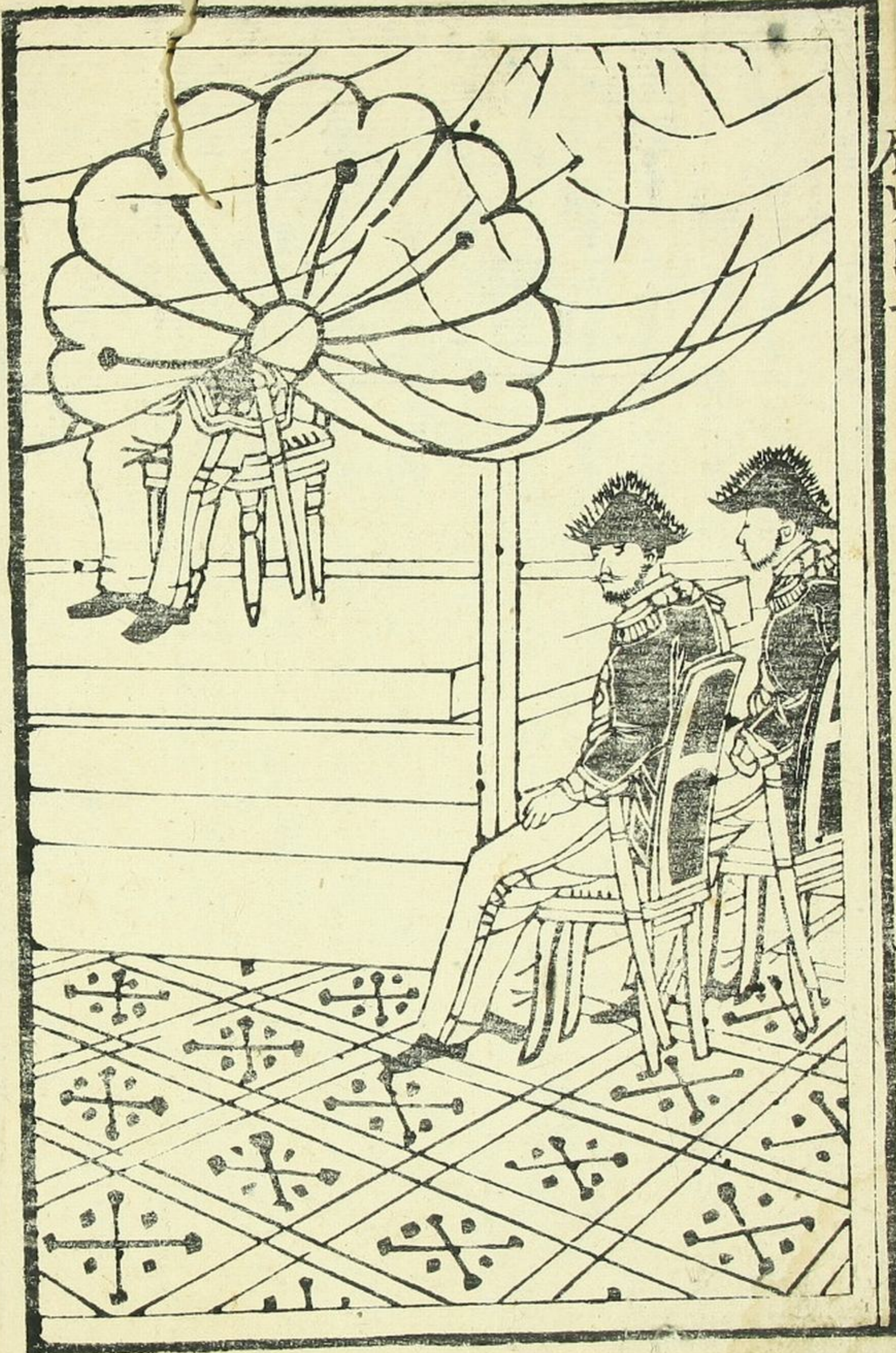
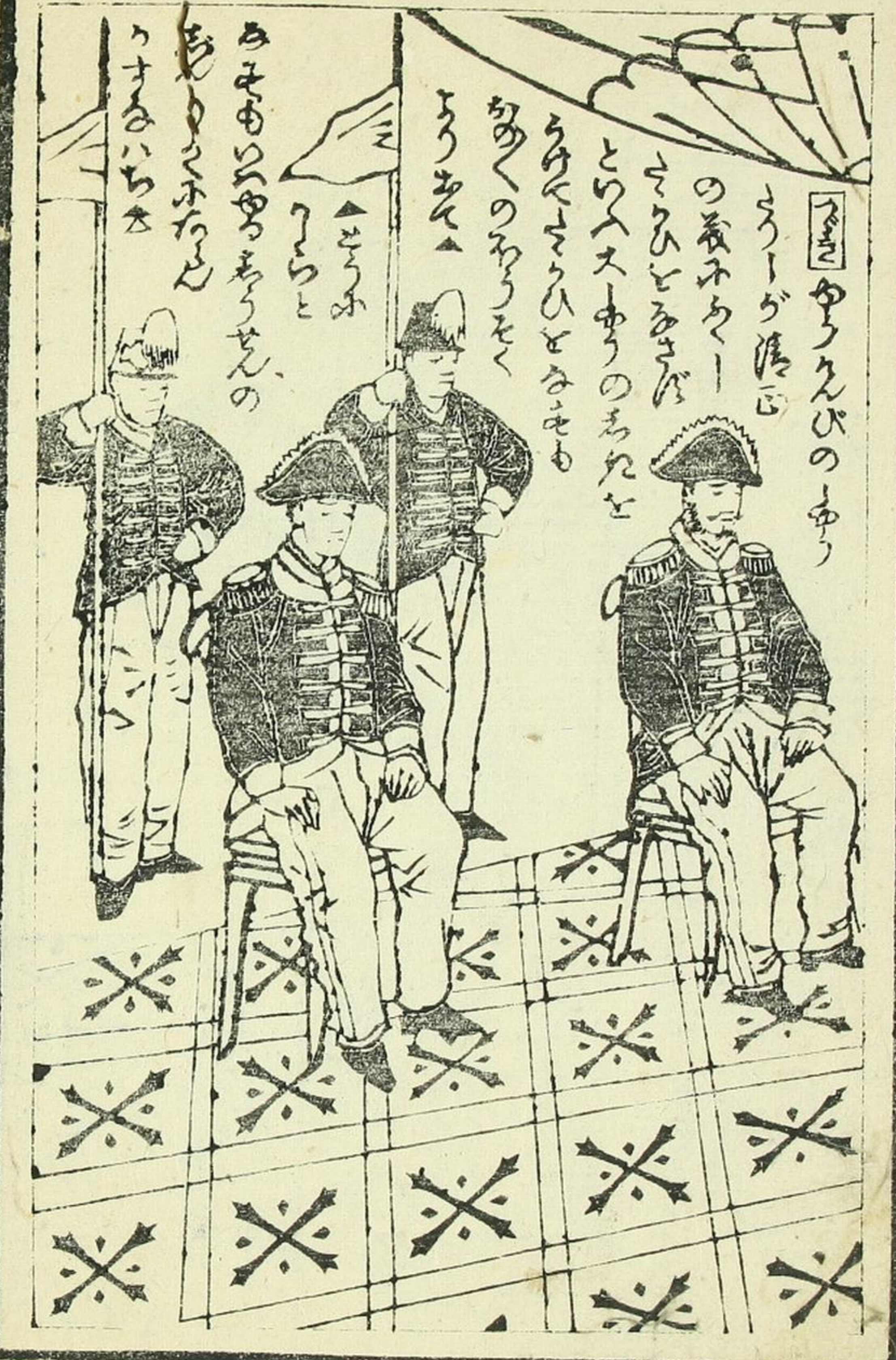




沼尻絰一郎編輯
探誠夢
復路三
廣見島
事件卷

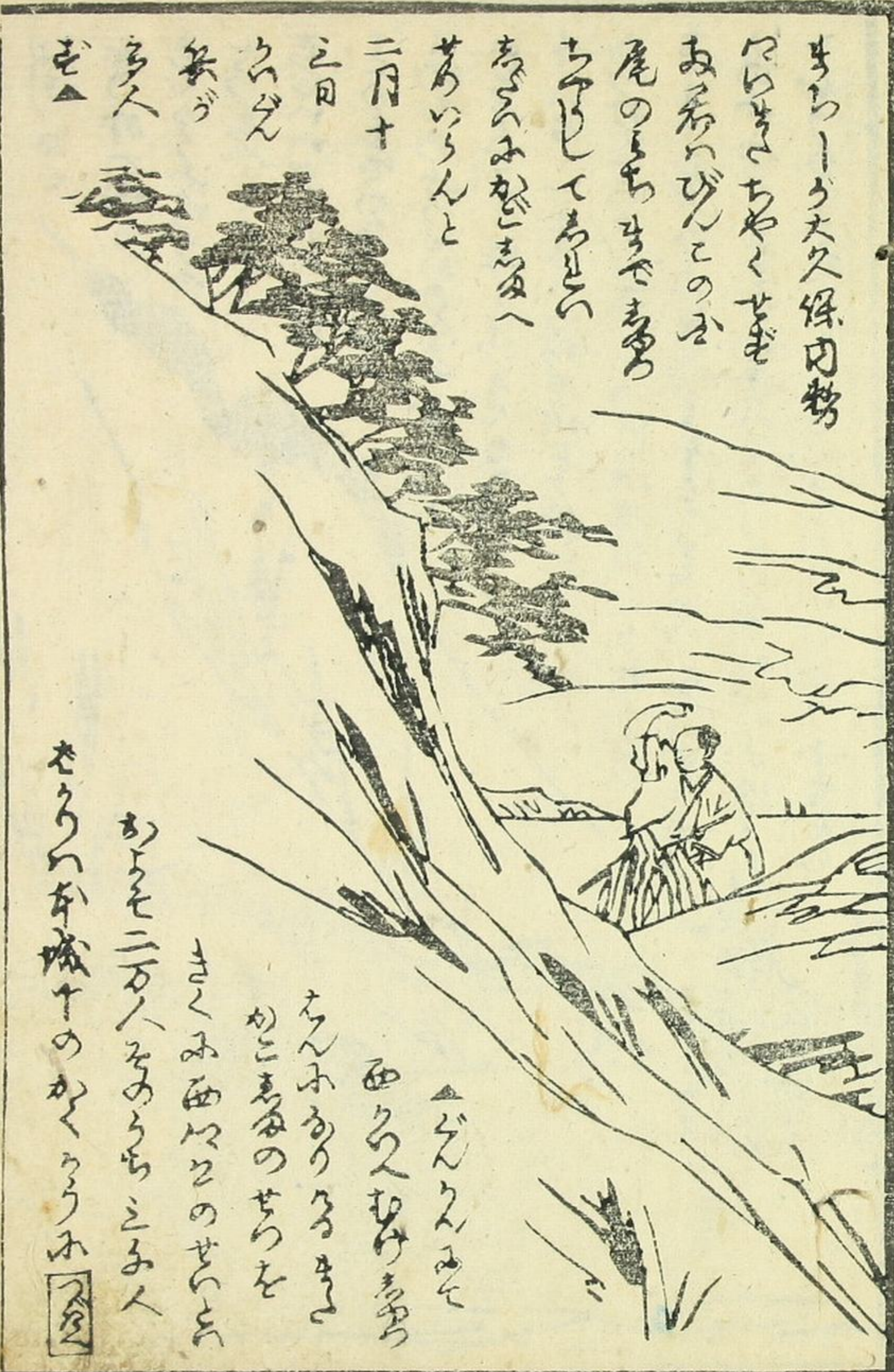






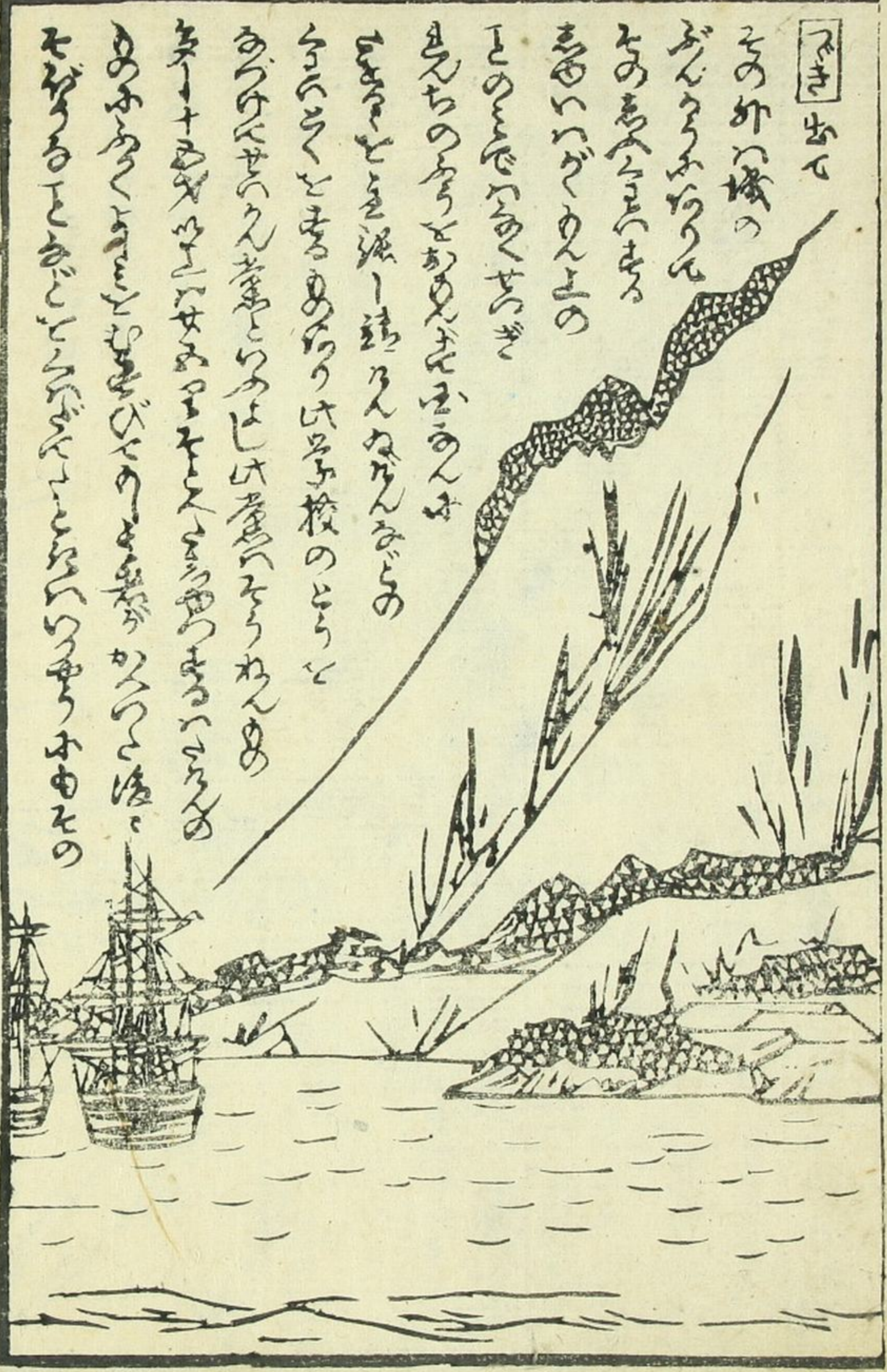


つた事
 ろんごらるひまじ
 むろくろくくさ
 とらとあせし
 津戸ふあ
 内務の久保
 公のーまへと

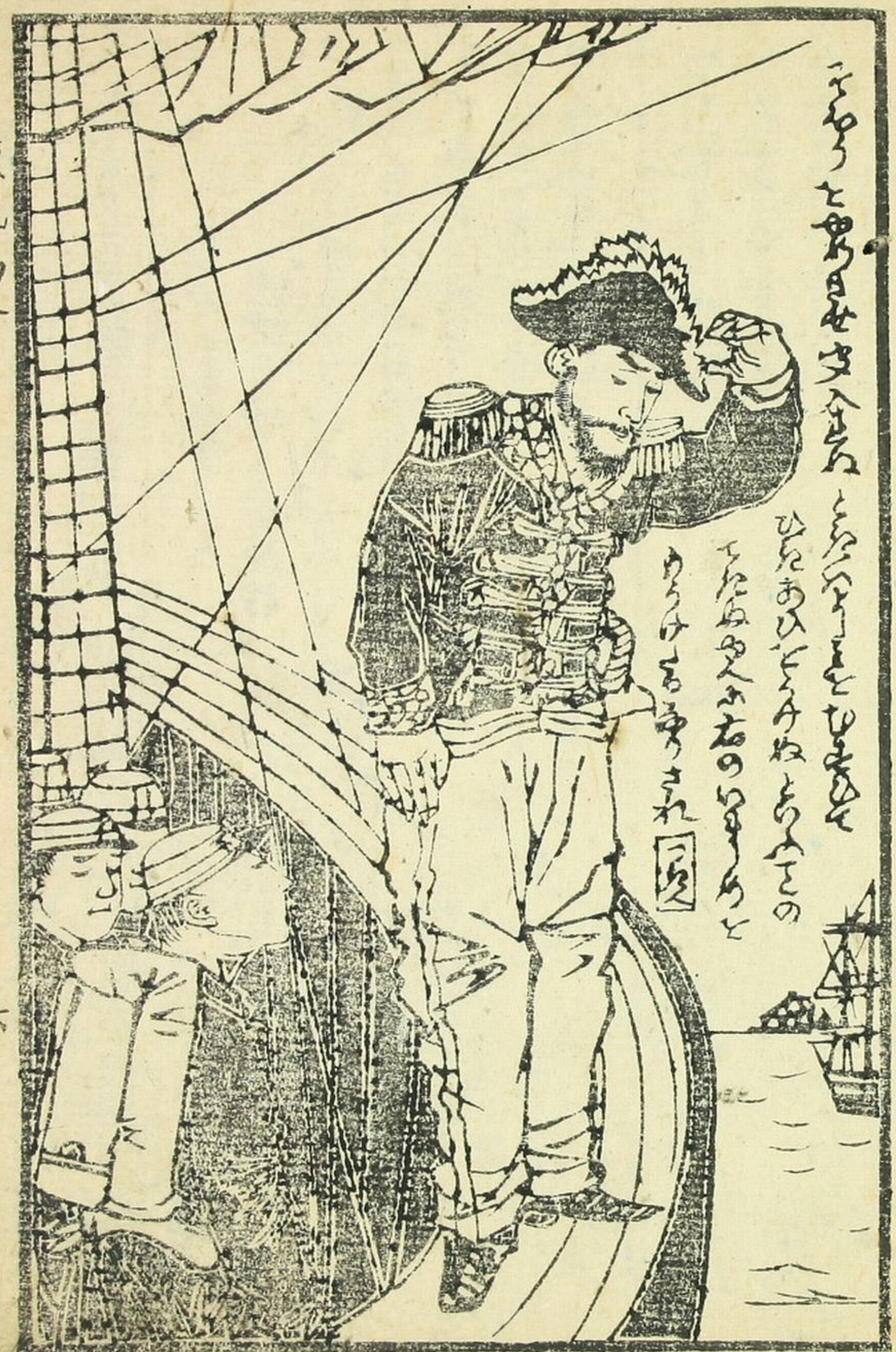


まらーう大久保内務
 べいさちやくせき
 あるのびんこのか
 尾のよちまあ
 ちやしてあせし
 あらふあせまへ
 ありうんと
 二月十
 二日
 ろんげ
 無
 多人
 ざ

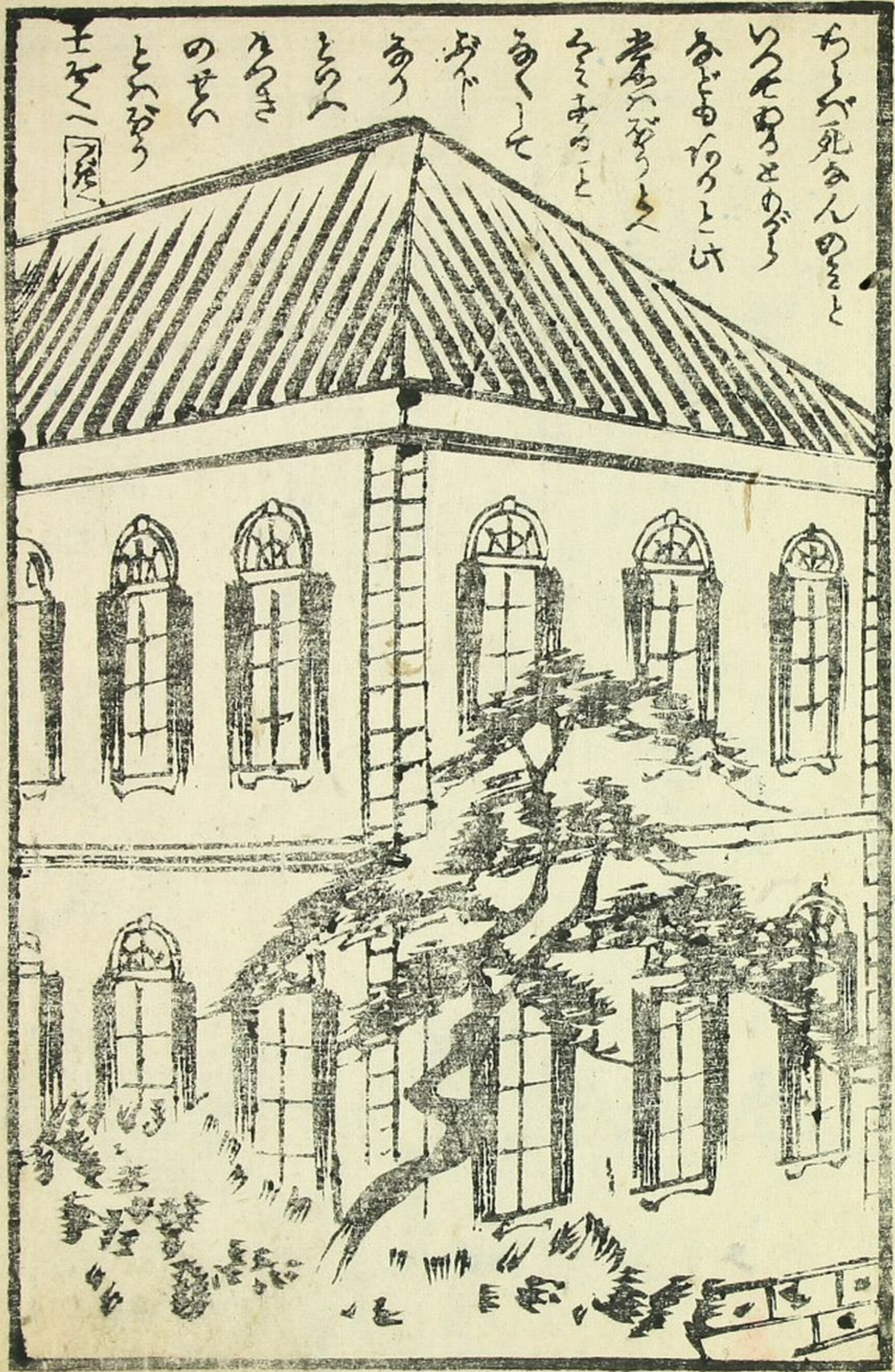
ざらに本城十のかくううみ
 あとそ二万人そのうちとみ人
 まくふ西のそのせいの
 かにあゆのせいのを
 ちんふありるま
 西のうむけあ
 ざんふありるま
 かにあゆのせいのを
 まくふ西のそのせいの
 ざらに本城十のかくううみ



つぎ出て
 その外に城の
 おんちやあつちん
 とのまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる
 見たりのまへにまゐる
 一のまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる

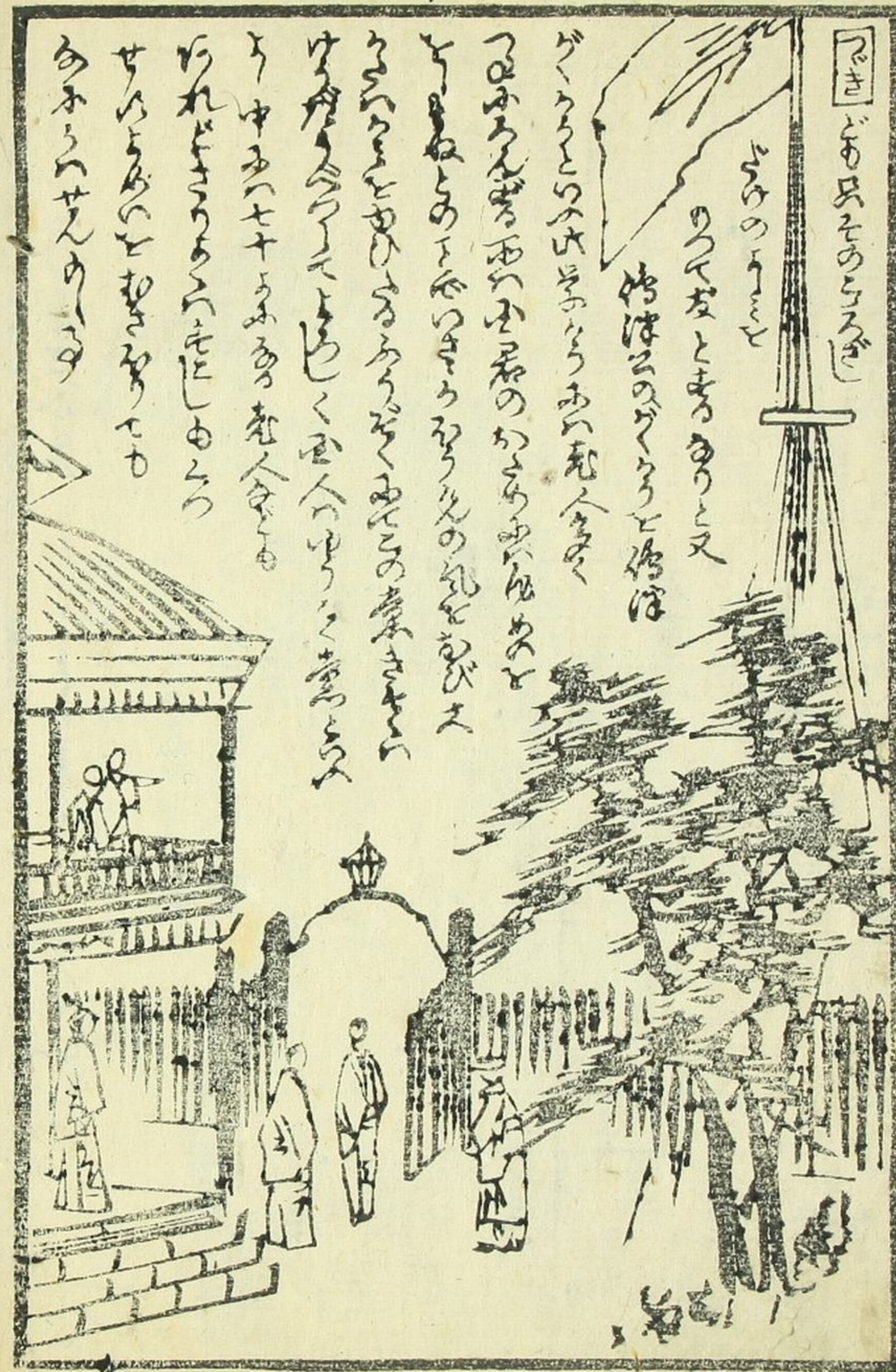


つぎ出て
 その外に城の
 おんちやあつちん
 とのまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる
 見たりのまへにまゐる
 一のまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる
 まつとくしんりんの
 一のまへにまゐる



ちいば死なんのまゝと
 りつせりとのぞく
 かねものなりといは
 孝のいざうと
 らくまのこ
 あくして
 あり
 とり
 のせい
 とり
 土をく

三三三三三



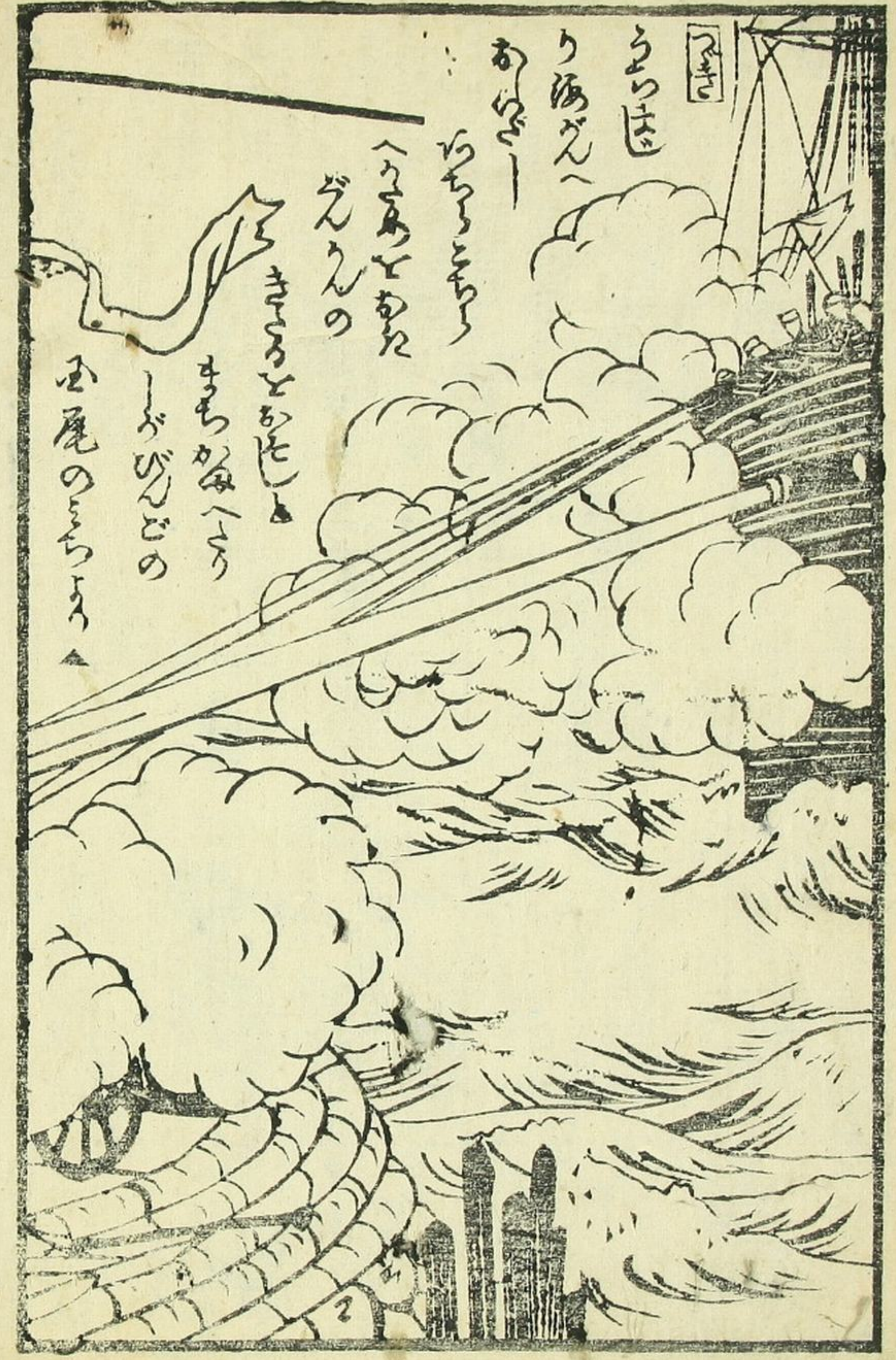
ちいば死なんのまゝと
 りつせりとのぞく
 かねものなりといは
 孝のいざうと
 らくまのこ
 あくして
 あり
 とり
 のせい
 とり
 土をく

三三三三三



命
 身を
 つらく
 ながさね
 ふうぞん
 住まうかどきあへ
 ちうひんがうち
 まちあうとせうこうぞん
 ようあうとせうとせん
 せんとせんとうち
 あひんせんとう
 とあり

三
 三
 三



命
 身を
 つらく
 ながさね
 ふうぞん
 住まうかどきあへ
 ちうひんがうち
 まちあうとせうこうぞん
 ようあうとせうとせん
 せんとせんとうち
 あひんせんとう
 とあり

三
 三
 三

一勝

せんせんまひ

つらとあしぢぢ

ぢえりあ

あふせあつちやうせん

みせふぢうとふたふた

せんとあつせんせんせんせん

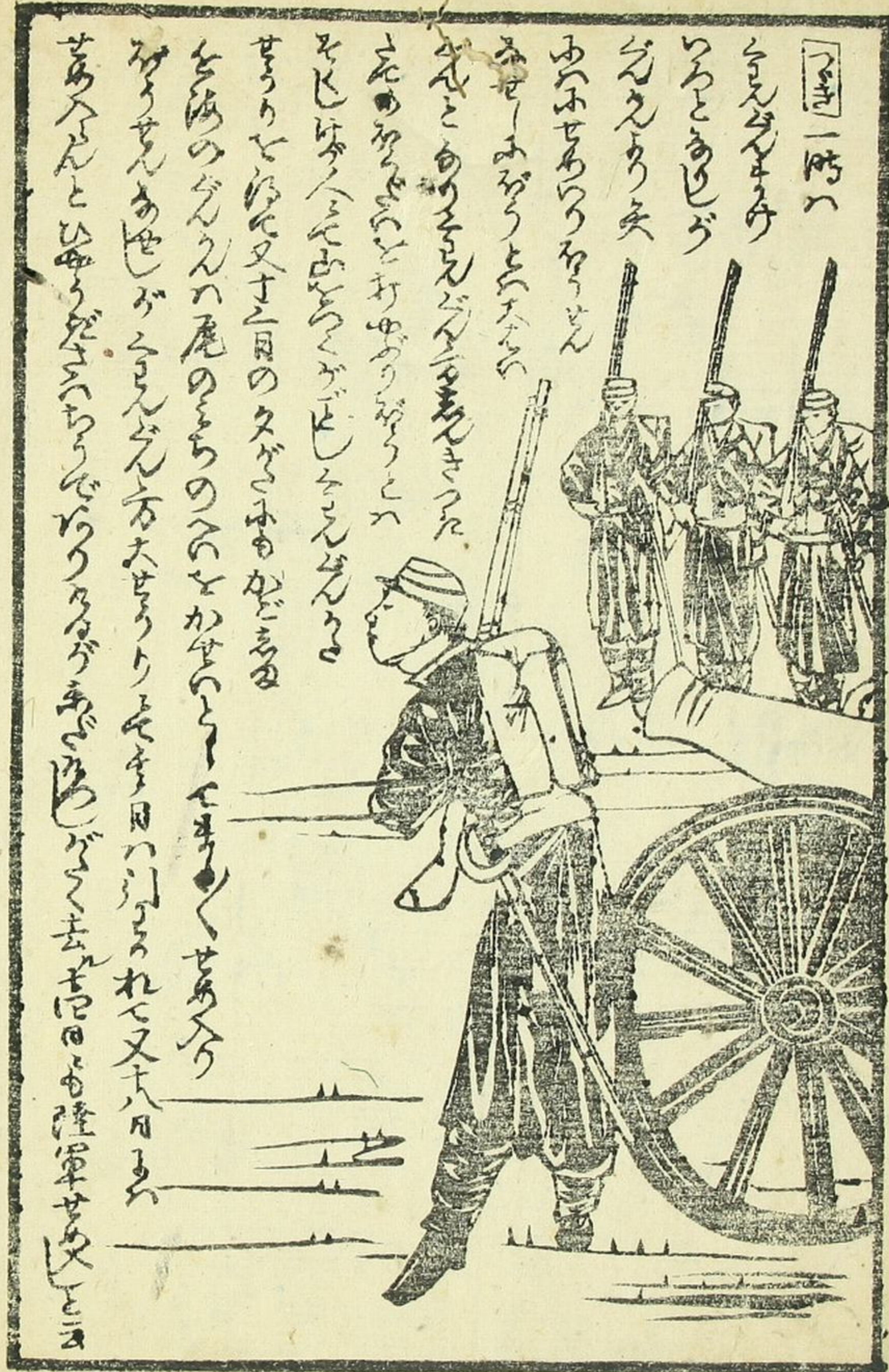
とたのあつせんせんせんせんせん

せんせんせんせんせんせん

せんせんせんせんせんせん

せんせんせんせんせんせん

せんせんせんせんせんせん



010190509872

